

仙台フィル 進時代の前夜祭

(公演日)

2024年3月20日(水・祝)

15時開演(14時開場)

日立システムズ

ホール仙台

コンサートホール

(全席指定) 8,000円

(ソリスト)

太田糸音(ピアノ)

宮地江奈(ソプラノ)

又吉秀樹(バリトン)

三宅進(仙台フィルチェロソロ首席)

西沢澄博(仙台フィルオーボエ首席)

(指揮)

高関健

(仙台フィル常任指揮者) ©Kamura

(ゲスト)

EHAMIC(シークプロデューサー)

仙台フィル新シリーズ

{エンターテインメント}

定期

第0回

仙台フィル新シリーズ

{名曲トラベル}

第0回

{クラシックカロイド}

コンサート

{演奏曲目}

- 布袋寅泰, スティーヴ・リブソン — 「ClassicaLoid ～クラシックカロイドのテーマ」(アコースティックVer.)
- ワーグナー — 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲
- J.S.バッハ — 無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード (Vc.三宅進)
- シューベルト — まず (Bar.又吉秀樹)
- ベートーヴェン, 布袋寅泰 編曲 — 「豊稷の夢 ～エリーゼのためにより～」(アコースティックVer.) (Sop.宮地江奈) ※
- リスト — ラ・カンパネッラ (Pt.太田糸音)
- ショパン, EHAMIC 編曲 — 「小犬のカーニバル ～小犬のワルツより」(アコースティックVer.)
- モーツァルト — オーボエ協奏曲第1楽章 (Ob.西沢澄博)
- ベートーヴェン, 布袋寅泰 編曲 — 「皇帝の美学」(アコースティックVer.) (Bar.又吉秀樹) ※
- ベートーヴェン — ピアノ協奏曲第5番「皇帝」第1楽章(抜粋) (Pt.太田糸音)
- ドヴォルザーク — 交響曲第9番「新世界から」第4楽章 ほか
※作詞:森 雪之丞

※都合により曲目・出演者等は一部変更する場合がございます。※チケット代金は公演中止以外でのキャンセル、払い戻しは致しません。予めご了承ください。※未就学児の入場はお断りいたします。

※本公演ではアニメーションなどの映像演出はございません。

主催:公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

エンターテインメントパートナー:バンダイナムコピクチャーズ、バンダイナムコミュージックライブ

共催:公益財団法人仙台市市民文化事業団

後援:宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

クラシックをより身近に楽しく!

響けムジーク!

【指揮】高関 健 Ken TAKASEKI



©K.Miura

Санктペテルブルグ・フィル定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど海外への客演も多く、マイスキー、パールマン、クレームル、ブーレーズ等の世界的ソリストや作曲家、特にアルゲリッチからは3回の共演を通じて絶大な信頼を得る、緻密なスコアの分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。

国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在仙台フィル常任指揮者(2023年3月までレジデント・コンダクター)、東京シティ・フィル常任指揮者、富士山静岡響首席指揮者、東京藝大指揮科教授。

オペラでも新国立劇場やウラジオストクとサンクトペテルブルグでの團伊玖磨「夕鶴」、大阪カレッジオペラでのブリテン「ビーター・グライムズ」、新国立劇場公演ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」などを指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。

1977年カラヤン指揮者コンクールジャパン、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝、第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第50回サントリー音楽賞受賞。NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

◎X (旧Twitter) : @KenTakaseki

【ピアノ】太田 糸音 Shion OTA



©MASAKI KONO

2022年第8回仙台国際音楽コンクール第3位、第7回コインブラ・ワールド・ピアノミーティング優勝をはじめ、多数優勝・入賞を果たす。ベルリン・ドイツ交響楽団、北チェコフィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、東京交響楽団等のオーケストラと共演。NHK Eテレ「クラシカロイド」作中にて原曲演奏を担当。2000年大阪府生まれ。東京音楽大学を特別特待奨学生として飛び入学後に20歳で早期卒業。名古屋芸術大学大学院を経てベルリン芸術大学にて研鑽を積んでいる。横山幸雄、ビョルン・レーマン、高橋礼恵の各氏に師事。



EHAMIC (LIVE LAB.)

図書館司書でありながらアーティストとして活動。各所への楽曲提供も行っている。音声合成システムを使った前衛的な表現活動は特に世界中から注目されており、2023年にSpotifyバイラルチャート(グローバル版およびUSA版)で1位を獲得するなど国内外で活躍中。アナログとデジタルを融合させた繊細かつ大胆な作風が特徴。



ソプラノ
宮地 江奈
Ena MIYOSHI
©Yoshinobu Fukuyama '22



バリトン
又吉 秀樹
Hidaki MIYAWOSHI
©Akanemaru



チェロ
三宅 進
Susumu MIYAKE



オーボエ
西沢 澄博
Kyohei NISHIZAWA

「クラシカロイド」とは

「クラシカロイド」は2016年10月および2017年10月から各半年間、NHK Eテレにて放送された、『ベートーヴェン、モーツァルト、ショパン、リスト、シューベルト、バッハ、チャイコフスキー、パダジェフスカが現代に存在したら』をテーマに様々な要素を組み合わせたオリジナルアニメーション作品。第2シリーズではワーグナーとドヴォルザークも登場。作品を楽しみながら作曲家とクラシックを身近

に感じられるコメディ。有名クラシック音楽を現代風にアレンジした“ムジーク”というクラシック音楽への新たなアプローチを確立。世界で誰もが知っている名曲を、布袋寅泰、tofubeats、浅倉大介、EHAMIC、つくしゆ、千聖、蔦谷好位置など“ムジークプロデューサー”がボカル、ロック、ダンスミュージック、ポカロ音楽など様々な姿で再創造。視聴者にとっては様々

な音楽ジャンルの“本物のサウンド”に触れつつ、キャラクターとしての親しみやすさによって、どの作曲家が作った曲なのかを知るきっかけとなった。

アニメーション制作は「銀魂」、TVアニメ「アイカツ! シリーズ」、「ケロロ軍曹」などのバンダイナムコピクチャーズ。

仙台フィルとアニメ「クラシカロイド」が“クラシック・ミチカニスルンダー”としてフレンドシップコラボレーション!

そして仙台フィル新シリーズ『エンターテインメント定期』と『名曲トラベル』が2024年度に開幕!

名曲とエンタメをつなぐ橋を架け、 オーケストラと作曲家たちをもっともっと身近なものに!!

※本公演では
アニメーションなどの
映像演出は
ございません。

お問い合わせ
お申込み



仙台フィル公式サイト
https://www.sendaiphil.jp/em_0/
1/19(金) 20:00発売
(24h受付 座席選択可)

仙台フィルサービス
1/22(月) 10:00発売
TEL:022-225-3934
(受付:平日10:00~18:00)

仙台市民文化事業団 総務課
1/22(月) 9:30発売
TEL:022-727-1875
(受付:平日9:30~17:00)

プレイガイド | 1/20(土) 発売



イープラス
<https://eplus.jp/classicaloid/>



チケットぴあ
<https://w.pia.jp/t/classicaloid/>



ローソンチケット
<https://l-tike.com/classicaloid/>

日立システムズホール仙台
(2月1日より販売)
仙台銀行ホール イズミティ21